

令和2年8月6日のワークショップにおける注意事項

第1 全般

- 1 参加者は、バージョンアップにより最新版の Zoom をご利用ください。
- 2 ミーティング用 URL、ID、パスワードは、インターネット等に公開したり、参加する権限のない人に開示しないようにお願いします。
- 3 機密性の高い内容（機密情報、個人情報など）を含む資料は、Zoom で共有しないようにご注意ください。
- 4 動画によるミーティングは通信量が多くなります。通常は、オフィスなど安定していて高速で定額な接続環境が推奨されます。モバイル Wi-Fi ルータなどで通信量オーバーによる速度制限がかかると切れてしまいますので、十分に注意してください。
- 5 Zoom に初めて接続を行う場合、ミーティングの主催者だけでなく、参加者についても接続するパソコンに Zoom のアプリがインストールされます。参加者全員が Zoom サービス規約、プライバシー保護方針、サービス方針等に同意する必要があります。参加者の IP アドレスや、接続するパソコンの詳細情報が Zoom 社及びミーティングの主催者（プランによる）に送信されます。規約及び方針等の具体的な内容については、Zoom のウェブサイト (<https://Zoom.us/jp-jp/terms.html>) からご確認ください。

第2 参加者

- 1 通信環境が良好な場所を事前に確保して、ワークショップにご参加ください。各グループに分かれてワークショップを実施している最中、通信不良等によって通信が切断されてしまった場合など緊急事態が生じた場合は、松木（電話番号：03-5733-3550）までご連絡ください。また、メニューバー上の「ヘルプを求める」を押すことで、ホストにヘルプのサインを送ることも可能ですので、その他何かありましたら、「ヘルプを求める」をご活用ください。
- 2 氏名（漢字フルネーム）を入力してから参加してください。
- 3 無許諾の第三者による閲覧、傍聴がなされないように、事務所の会議室や自宅書斎等の周囲に人がいない場所で参加してください。飲食店や喫茶店、通勤電車内等不特定多数者の出入りのある公共の場所での参加は避けてください。
- 4 周囲の音を拾いますので、他人の話し声が入らないようご配慮ください。可能な限り、静かな場所の確保を事前に行っておいてください。

- 5 ビデオ機能は原則として ON にしてください（室内が映り込むことを回避したい場合には、背景の変更で対応できます）。
- 6 発言時以外はミュートにしてください。但し、各グループに分かれてワークショップを実施する際は、ファシリテーターを中心に、各グループのご判断にお任せします。
- 7 対面と違い、熱量が伝わりづらいところがありますので、オーバー気味でリアクション（うなづき、拍手、笑顔など）をするよう努めてください。
- 8 司会の進行・指示に従ってください。
- 9 他の方の発言を止める行為、非難・中傷の発言はしないでください。オンラインでの発言はニュアンスが伝わりにくく、感情的な誤解を招く恐れがあります。効果的・有意義な場とするために全員での場作りを心がけてください。
- 10 自由な発言の確保や外部漏洩を防ぐため、主催者の了解を得ないで、Zoomの録音・録画機能や資料保存機能の利用はお控え下さい。また、画面をスクリーンショットやスマートフォンで撮影することはお控え下さい。
- 1 1 事前配布資料は、事前に印刷をして手元に置いてワークショップに参加するか、又は、ダウンロードしたデータを閲覧しながらワークショップに参加するか、参加者各自のご判断にお任せします。
- 1 2 Zoom はパソコンの画面を共有する機能及び相手のパソコンを直接操作できるリモート操作機能を備えているため、ホストの設定や操作の誤りが発生した場合、パソコンの画面が他の参加者に公開されたり、他の参加者のパソコンのリモート操作を許可してしまう可能性があるため、ご注意ください。

以上